

# PFI Private Finance Initiative

# PPP Public Private Partnership

## PFI/PPP推進協議会 平成18年度活動レポート (2007年07月発行)

### C O N T E N T S

全体概要	
組織概要	01
活動概要	02
個別活動報告	
リスク・契約研究部会	03
下水道事業PFI事業化検討部会	05
水道事業者分科会(水問題研究部会)	06
日本版PFI/PPPセミナー	07
地方セミナー	08
平成19年の活動概要	09
平成19年度会員リスト	裏表紙



### はじめに

## 官から民へ

平成11年9月にPFI法が施行され8年が経過しようとしています。昨年度は「官から民へ」の「スローガン」のもと公共サービス改革法(市場化テスト法)が施行になり官業の民間開放が一層すすめられ、また指定管理者制度の経過措置期間が終了し、従来「管理委託」制度で公共的団体が管理していた施設を指定管理者制度で運営するか、直営の管理とするか決定しなければならなくなる等PFI/PPPを巡る制度等にも大きな変化がありました。この「官から民へ」という先進国共通の歴史的な潮流は、わが国においても財政問題、公務員の高齢化等の具体的な理由により後戻りできない流れになっていくものと思われれます。この流れのなかでPFI事業案件も増加を続けており、昨年度に引き続き実施したPFI事業案件の調査によると、平成19年3月末までに実施方針が公表された案件は292件(断念した事業を含む)に達しており、対象となる事業、施設等についても様々に広がりを見せております。従って、これに伴い健全なPFI/PPPを推進するための具体的な「ソリューション」も多様になっていくものと思われれます。

PFI/PPP推進協議会は平成9年12月に「新エネルギー・リサイクル等PFI推進協議会」として設立され、その後PFIを巡る制度の変更、進展に対応するため平成14年7月に体制の整備を行い「PFI/PPP推進協議会」として新たな活動を開始し現在に至っておりますが、今年の12月に設立10年を迎えることとなります。

PFI/PPP推進協議会では、今年度を新しい活動開始の年と位置づけ、21世紀に求められる公共サービスの実現をめざし、社会経済の変化に柔軟に対応しつつ、健全なPFI/PPPの啓蒙推進に一層努めていく所存でありますので、変わらぬご理解ご支援をお願い申し上げます。

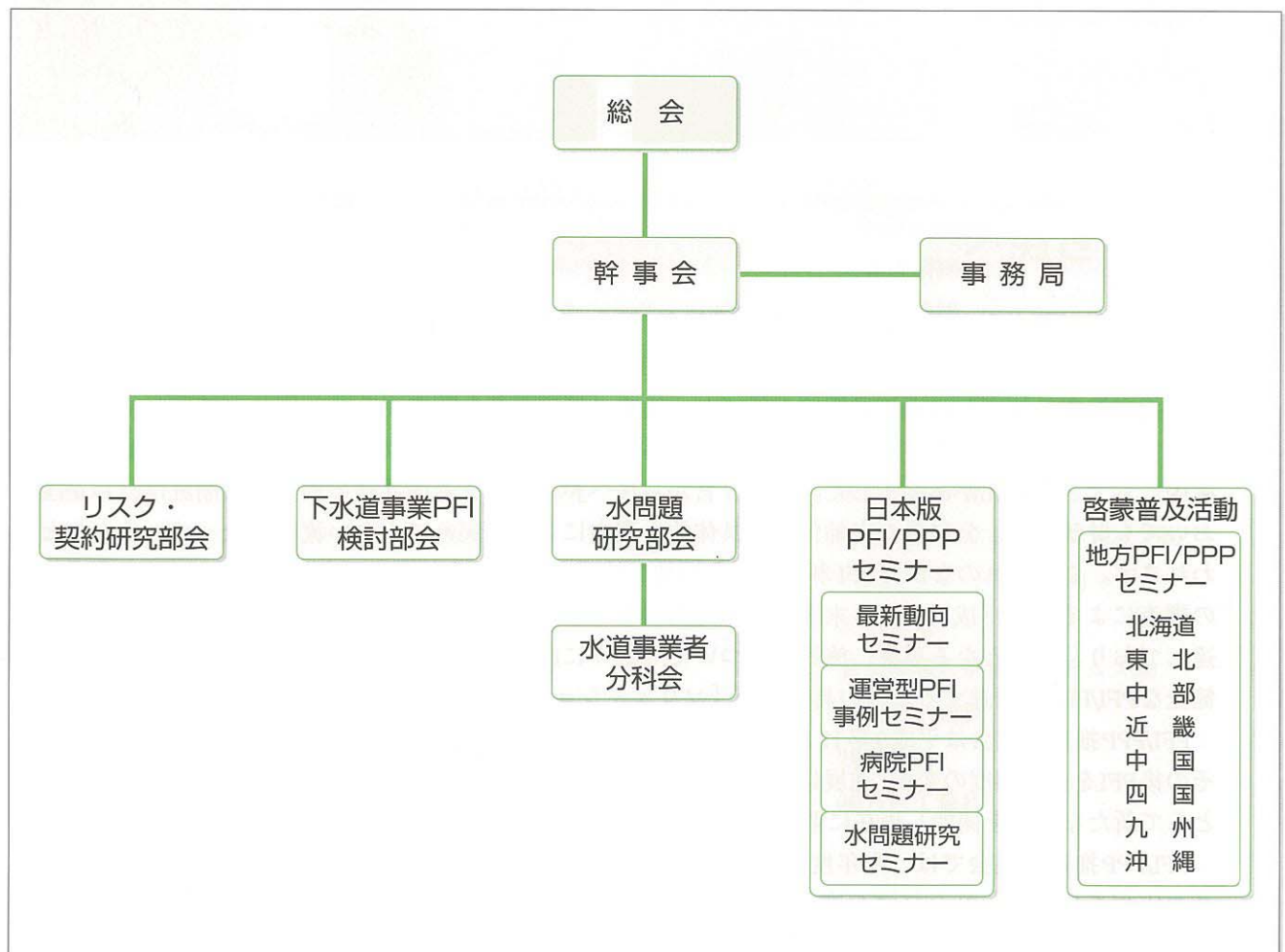
# 全体概要

## 組織概要

### ■平成18年度の組織概要

- ① **メンバー**：公益団体・自治体82団体、民間会社47社（正44、賛1、休2）（平成19年3月末現在）
- ② **会長会社**：電源開発株式会社
- ③ **副会長会社**：株式会社荏原製作所、JFEエンジニアリング株式会社
- ④ **幹事会社**：石川島播磨重工業(株)、(株)NTTデータ、(株)荏原製作所、(株)熊谷組、JFEエンジニアリング(株)、(株)ジェイコム、清水建設(株)、(株)ジャパンウォーター、(株)タクマ、電源開発(株)、(株)東芝、日本政策投資銀行、(株)日本総合研究所、カワサキ環境エンジニアリング(株)、(株)小松製作所
- ⑤ **監査会社**：カワサキ環境エンジニアリング(株)、(株)小松製作所
- ⑥ **事務局**：(財)エンジニアリング振興協会

### ■平成18年度の活動体制





# 活動概要

## ■ 総会、幹事会

協議会の活動計画、決算・予算など重要事項を決める総会、幹事会を以下のとおり開催しました。

- 平成18年 6月26日  
幹事会 ・ 総会付議事項の審議他
- 平成18年 7月12日  
総会 ・ 活動報告、活動計画、決算、予算等の報告承認
- 平成18年12月14日  
幹事会 ・ 活動状況報告、時局セミナー



## ■ 部会及びセミナー活動

平成18年度は下記の部会活動を実施しました。

- ① リスク・契約研究部会
- ② 下水道事業PFI検討部会
- ③ (水問題研究部会)水道事業者分科会
- ④ 日本版PFI/PPPセミナー  
テーマ：最新動向セミナー  
運営型PFI事例セミナー  
病院PFIセミナー
- ⑤ 地方経済局セミナー



## ■ シンポジウム

平成18年9月15日 一橋記念講堂

## ■ その他の主な活動

### ① 成果報告会

平成18年7月21日に機械振興会館にて、成果報告会2006を開催しました。

武蔵工業大学教授 宮本 和明氏による基調講演、各部会長による部会成果報告、並びに水道事業について各界より著名人をお招きし、パネルディスカッションを行いました。

- ② ホームページの改訂
- ③ パンフレット等の改訂
- ④ 報告書の販売

# 個別活動報告 1

## リスク・契約研究部会

### 部会長会社

(株)熊谷組

### メンバー (21社)

NECリース(株)、(株)荏原製作所、(株)奥村組、カワサキ環境エンジニアリング(株)、(株)熊谷組、清水建設(株)、新東産業(株)、大成建設(株)、大日本土木(株)、(株)タケエイ、鉄建建設(株)、電源開発(株)、東京電力(株)、戸田建設(株)、飛鳥建設(株)、日本ガイシ(株)、(株)日本総合研究所、富士電機水環境システムズ(株)、三菱化工機(株)、(株)明電舎、岐阜県清掃事業協同組合

### 部会開催日程

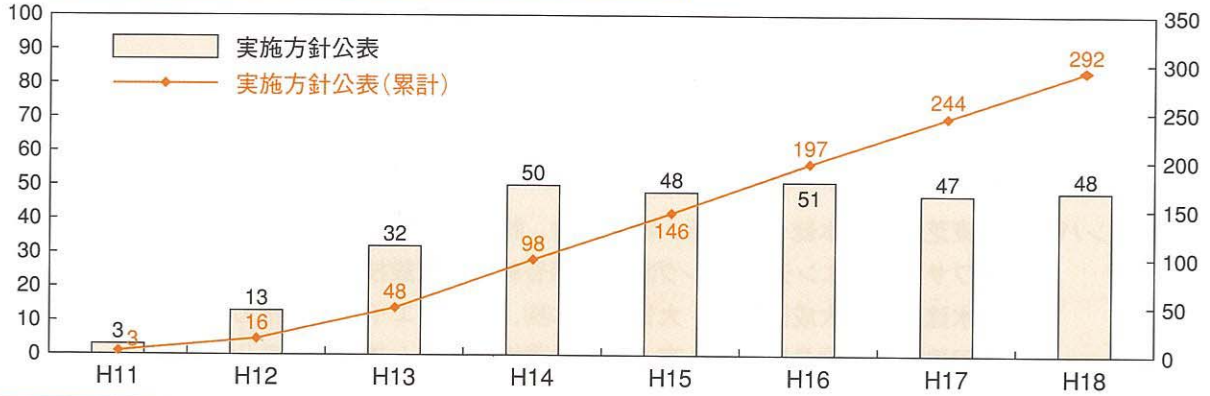
- ① 平成18年 9月 1日 部会長選出、今年度の活動方針について
- ② 平成18年10月13日 VFM、リスク評価のあり方等に関する討議他
- ③ 平成18年12月25日 共立インシュアランス・ブローカーズ株式会社  
プロジェクト営業部長チーフコンサルタント 丹野 泰 氏による講演  
演題：「保険実務面から見たPFI事業契約上の留意事項と新しい動向」
- ④ 平成19年 2月22日 (株)日本総合研究所創発戦略センター  
PPP担当マネージャー／上席主任研究員 古澤 靖久 氏による講演  
演題：「入札制度やPFIの課題等について」
- ⑤ 平成19年 3月23日 桑名市図書館（くわなメディアライブ）視察 及び 討議
- ⑥ 平成19年 5月 9日 平成18年度報告書の取り纏め等について

### 調査研究報告書の目次案

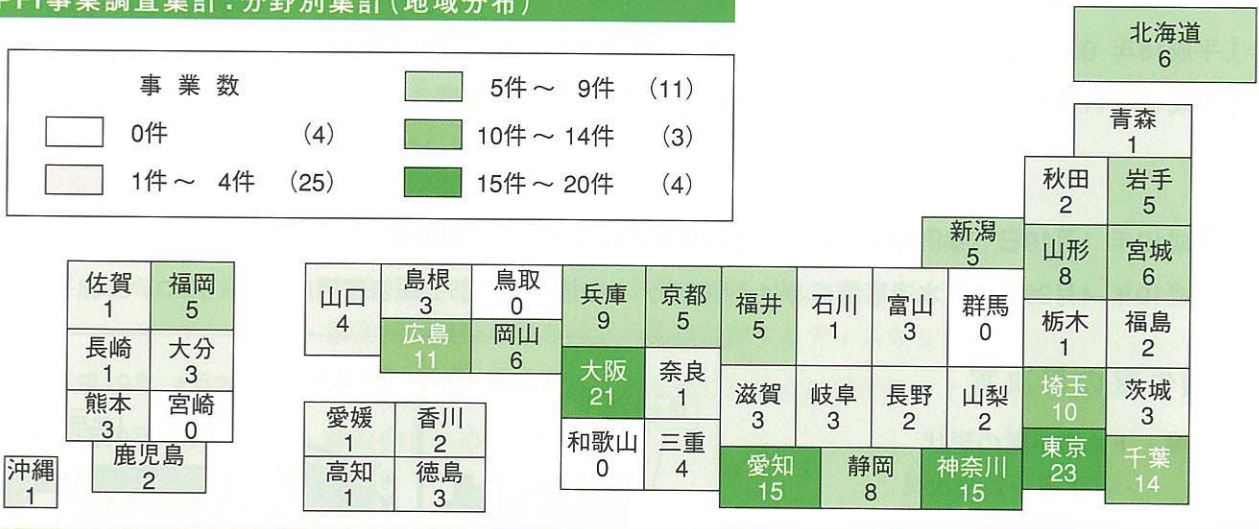
- 第1章 PFI 関連制度等の整備
    - 1-1. 内閣府・PFI 推進委員会での取組み
    - 1-2. PFI 事業に対する関連支援措置
  - 第2章 実施中 PFI 事業の調査と分析
    - 2-1. 調査対象事業と調査概要
    - 2-2. 調査結果の集計・分析
  - 第3章 総合評価方式における性能・価格点評価
    - 3-1. 除算方式と加算方式
    - 3-2. 加算方式における価格評価点算出方法
    - 3-3. 考察
  - 第4章 現状における我が国 PFI の課題と考察
- 参考資料 (292 案件の事例調査シート)



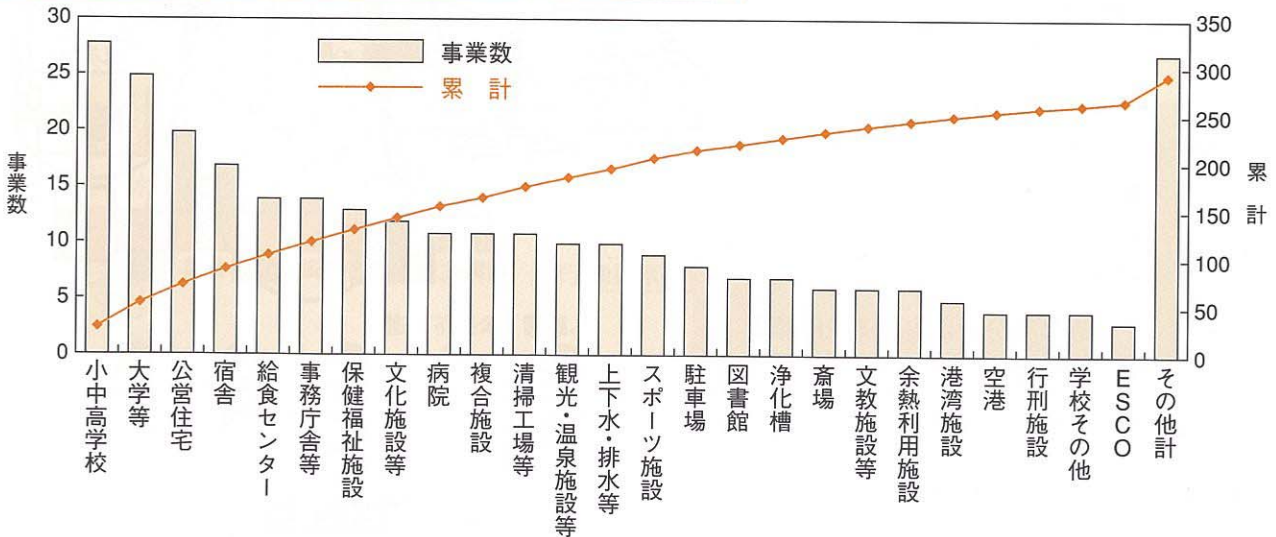
PFI事業調査集計：PFI事業実施状況



PFI事業調査集計：分野別集計(地域分布)



PFI事業調査集計：施設種別事業数



## 個別活動報告 2

# 下水道事業PFI事業化検討部会

### 部会長会社

電源開発(株)

### メンバー (22社)

コアメンバー：(株)NGK水環境システムズ、月島機械(株)、電源開発(株)

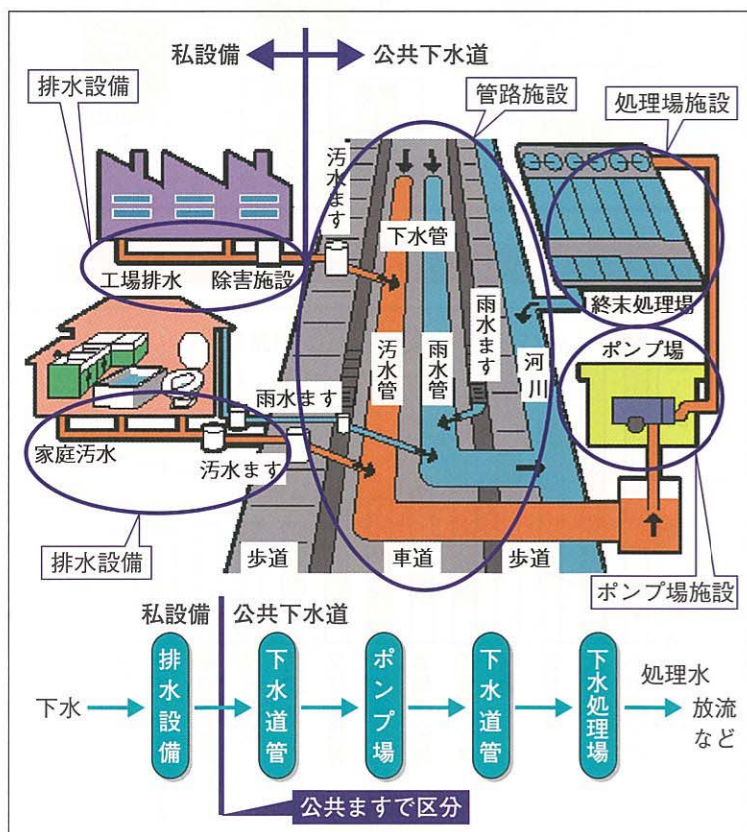
一般メンバー：(株)東芝、(株)日本総合研究所、(株)明電舎、(株)荏原製作所、大阪ガス(株)、カワサキ環境エンジニアリング(株)、(株)熊谷組、(株)建設技術研究所、JFEエンジニアリング(株)、清水建設(株)、大成建設(株)、大日本土木(株)、(株)タケエイ、東京電力(株)、バイオ燃料(株)、戸田建設(株)、飛鳥建設(株)、富士電機水環境システムズ(株)、三菱化工機(株)

### 部会・ワーキング開催日程

- ①平成18年 9月 6日 第1回部会：部会長選出、部会活動方針について審議
- ②平成18年11月10日 (株)日本総合研究所 石田 直美 氏による講演  
演題「下水道分野の民活について」  
他、討議
- ③平成19年 1月19日 事例検討「津守下水処理場消化ガス発電設備整備事業」他
- ④平成19年 4月26日 下水道事業におけるPFIモデルの検討及び部会報告書構成(案)について

### 調査報告書の目次案

- 第1章 下水道事業の現状
  - ・下水道の普及状況
  - ・下水道事業の財政状況
- 第2章 下水道分野における民間活用事例
  - ・PFI事業
  - ・包括民間委託
  - ・指定管理者制度
- 第3章 下水道分野におけるPFI導入可能な事業領域について
  - ・下水道事業の業務分析
  - ・PFI導入にあたっての制約要因
- 第4章 下水道事業分野におけるPFI事業モデルについて





## 個別活動報告 3

# 水道事業者分科会(水問題研究部会)

### 座 長

東海大学工学部土木工学科環境工学研究室 教授 茂庭 竹生 氏

### メンバー (7自治体)

愛知県企業庁、我孫子市、木更津市、大阪府水道部、北九州市水道局、志木市、名古屋市上下水道局

### 事務局

電源開発(株)、(株)日本総合研究所

### 部会開催日程

- ①平成18年10月27日 ・ 自己紹介  
・ 昨年度の取組内容の紹介  
・ 本年度の問題の切り出し
- ②平成18年12月15日 ・ 論点説明  
・ ディスカッション  
・ 東京都水道局研修・開発センター見学会について(報告)
- ③平成19年 2月16日 ・ 民間委託の実施に使った「事業責任と権限」マトリクス  
・ 第②回の議論で積み残した論点に関するディスカッション
- ④平成19年 4月20日 ・ 第②回、第③回の議論で積み残した論点に関するディスカッション
- ⑤平成19年 6月22日 ・ 報告書まとめ案について

### 研究内容

以下の点について、意見交換を実施。

- ・ 水道事業に係る責任と権限
  - ・ 業務効率化の進化のプロセス
  - ・ 水道特性
  - ・ 水道 PFI の状況
  - ・ 日本水道協会の動きから得られるヒント
  - ・ 水道事業者の抱える共通課題  
(売上の減少、2007年問題、広域化、老朽化対策)
- 他。



## 個別活動報告 4

# 日本版PFI/PPPセミナー

### 部会長

		(株)三井物産戦略研究所	美原 融 氏
①病院PFI	コーディネータ	PwCアドバイザリー(株)	山下 公輔 氏
②運営型PFI	コーディネータ	(株)ジェイコム	清水 洋一郎 氏
同上	同上	(株)NTTデータ	日高 昇治 氏

外部より講師をお招きし、各コーディネータの進行により、全12回の会員向セミナーを実施しました。

### (1) 本部会

第1回	H18年12月14日	①公共サービスの改革 ～市場化テストとPPPの最新動向～ ②PFI・PPPを巡る法律・契約慣行の現況と課題について
-----	------------	--

### (2) 病院PFIセミナー

第1回	H18年 7月26日	①自治体病院事業の現状と課題 ②競争的対話について
第2回	H18年 9月20日	船橋市立リハビリテーション病院 ①指定管理者制度を通じた官民のパートナーシップの確立を目指して」 ～船橋市立リハビリテーション病院における取り組み～
第3回	H18年11月16日	①病院PFI運営事業の実際 ②病院PFIの現状と課題：検体検査
第4回	H19年 3月 6日	近江八幡市立総合医療センター ①行政にとっての病院PFI事業について ②民間企業から見た官民連携について
第5回	H19年 5月31日	指定管理者が運営する市立病院の役割と評価(三年目を迎えた横浜市立みなと赤十字病院)
第6回	H19年 6月 6日	【パネルディスカッション】 公的病院における官民連携の必要性とあり方/将来像

### (3) 運営型PFI事例セミナー

第1回	H18年 8月24日	長崎歴史文化博物館について ①美術館・博物館をつくる ②指定管理者制度への対応
第2回	H18年10月11日	美祿社会復帰促進センターについて ①刑務所PFI事業について ②企業から見た刑務所PFI事業について
第3回	H19年 2月21日	田原リサイクルセンター「炭生館」について ①田原市におけるPFI事業の取組について ②炭生館PFI事業に対する企業の取組について
第4回	H19年 4月10日	学校給食PFI事業について ①学校給食PFI事業の現状と今後の課題について ②民間企業の給食PFI事業への取り組み
第5回	H19年 5月18日	藤沢市有機質資源再生センター ①藤沢市におけるPFI事業の取組について ②有機質資源再生PFI事業に対する企業の取組について





# 個別活動報告 5

## 地方セミナー

各地方経済局との共催で、地元自治体・企業向地方セミナーを実施しました。

地方局	開催日	場所及び出席者数	テ ー マ
北海道局	2006/10/20	第一合同庁舎 68名	① PPPの最新情報（公共サービスの改革～市場化テストとPPPの最新動向を考える～） ② 運営型PFIの典型としての病院PFI/PPPの今後の展望を考える
東北局	2006/11/29	パレス宮城野千代の間 約65名	① PPPの最新情報（公共サービスの改革～市場化テストとPPPの最新動向を考える～） ② 運営型PFIの典型としての病院PFI/PPPの今後の展望を考える
中部局	2007/ 2/ 2	名古屋能楽堂会議室 67名	① PPPの最新情報（公共サービスの改革～市場化テストとPPPの最新動向を考える～） ② 病院指定管理者の公募から基本協定の締結まで ⇒船橋市リハビリテーション病院整備室 松浦 年洋氏
中国局	2006/11/14	中国経産局第一会議室 約70名	① PPPの最新情報（公共サービスの改革～市場化テストとPPPの最新動向を考える～） ⇒美原講師 ② 美術館・博物館を作る（長崎歴史文化博物館） ⇒長崎県文化スポーツ振興部長 藤泉氏、 （株）乃村工藝 中島 秀男氏
四国局	2007/ 1/24	男女共同参画推進センター 109名	① PPPの最新情報（公共サービスの改革～市場化テストとPPPの最新動向を考える～） ② 観光PFIの現状と四国における将来展望について
九州局	2006/12/20	九州経産局会議室 約70名	① PPPの最新情報（公共サービスの改革～市場化テストとPPPの最新動向を考える～） ② 病院他のPFI事業について（公営住宅、公園整備、道路、体育館等の整備）
沖縄経済産業部	2006/12/ 7	沖縄経済産業部会議室 62名	① PPPの最新情報（公共サービスの改革～市場化テストとPPPの最新動向を考える～） ② 観光PFIの現状と沖縄における将来展望について

※テーマ欄で特記なきは当協議会講師による講演です。



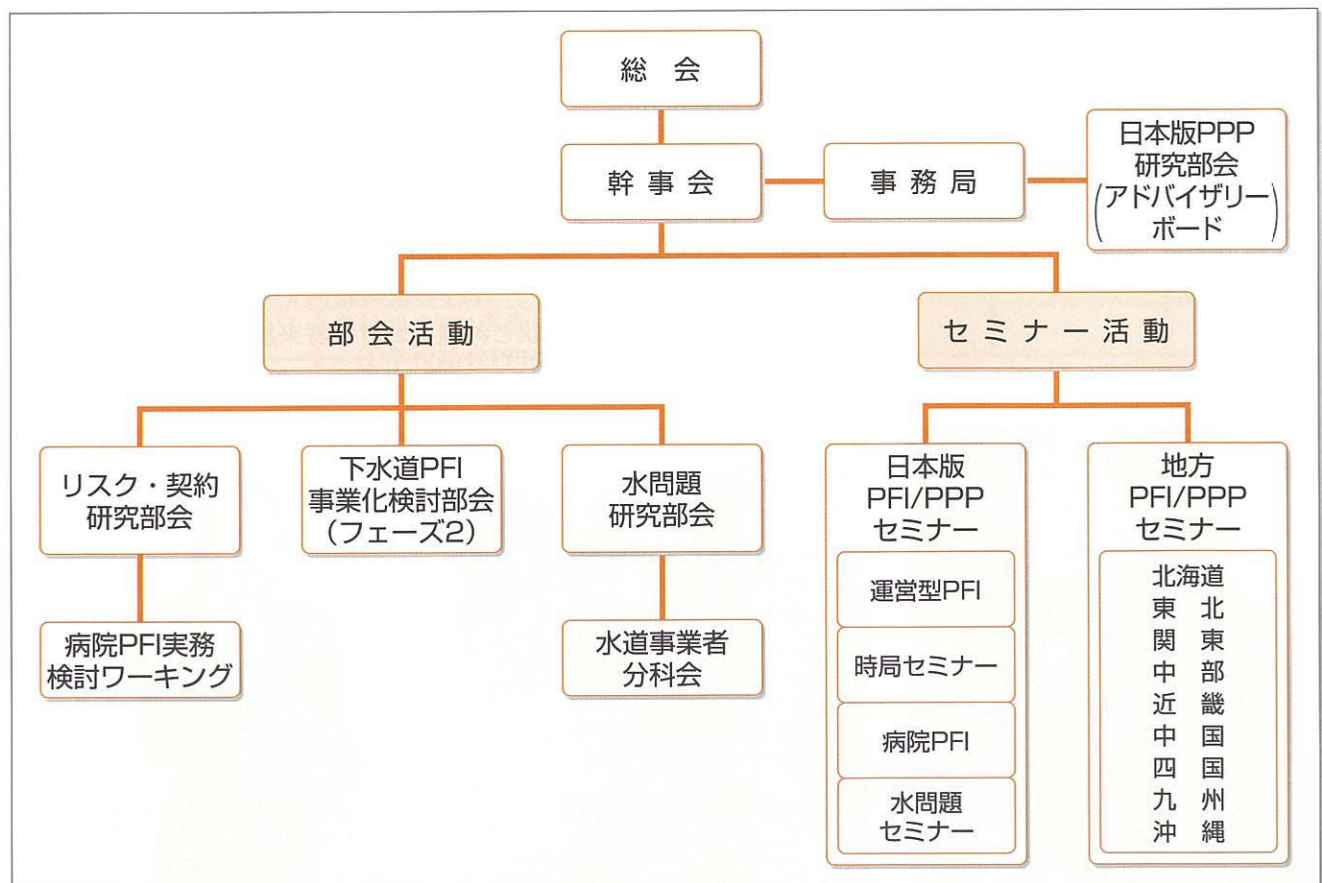
# 平成19年度の活動概要

## 組織概要 / 活動推進体制 / 主な活動内容

### ■ 組織概要

- ① メンバー：公益団体・自治体82団体、民間会社43社（内賛助会員1）（平成19年7月10日現在）
- ② 会長会社：電源開発(株)
- ③ 副会長会社：(株)荏原製作所、JFEエンジニアリング(株)、清水建設(株)
- ④ 幹事会社：石川島播磨重工業(株)、(株)NTTデータ、(株)荏原製作所、(株)熊谷組、(株)小松製作所、JFEエンジニアリング(株)、(株)ジェイコム、清水建設(株)、電源開発(株)、(株)東芝、日本政策投資銀行、(株)日本総合研究所、PwCアドバイザリー(株)
- ⑤ 監査会社：石川島播磨重工業(株)、(株)小松製作所
- ⑥ アドバイザー：光多 長温（鳥取大学 地域学部 教授）  
杉田 定大（内閣官房 参事官）  
美原 融（(株)三井物産戦略研究所 プロジェクト・エンジニアリング室長）  
山下 公輔（PwCアドバイザリー(株) シニアアドバイザー）
- ⑦ 事務局：(財)エンジニアリング振興協会

### ■ 活動推進体制





## ■主な活動内容

### 1. 部会活動を通じてPFI/PPPについて理解を深めます。

#### (1) リスク・契約研究部会

当部会では各種PFI事業の抱える課題について、継続して検討、研究を行っていますが、本年度は特に、事業者選定方式及び運営中事業の調査、分析を通じたリスク分担、契約の見直しのあり方等についての議論を深化させます。

また、新たに、リスク・契約研究部会の中に、病院PFI事業を対象として検討する専門チーム（病院PFI実務検討ワーキング）を設置します。

#### (2) (仮称) 下水道PFI事業化検討部会（フェーズ2）

昨年度実施した「下水道PFI事業化検討部会」のフェーズ2として、下水道事業分野へのPFI導入可能性について、具体的な自治体をモデルとして検討を実施します。

#### (3) 水問題研究部会「水道事業者分科会」

近年水道事業における民間活用の方向は確かなものとなって来ています。その一方で、どの部分に民間活用を導入するかについては、水道という地域特性の高さから事業者によって様々な考え方と取り組みがあります。本年度の水道事業者分科会では、こうした地域特性の高さを示す民間活用案件のあり方について意見交換を実施いたします。

### 2. セミナー型式による教育啓蒙活動を実施します。

#### (1) 日本版PFI/PPPセミナー

昨年に引き続き、運営型PFI/PPP事業を中心に、具体的な事例の紹介を中心としたセミナーを実施します。その他時局セミナー、病院、水問題関連のPFIセミナーもこの中で実施します。

原則として、講師には官民の双方からお招きし、理解が深まるようにします。また、都度、取り上げた分野にふさわしい方をコーディネータに迎え、平易に解説していただきます。

#### (2) 地方セミナー【地方会員・非会員向】

昨年同様、地方経済産業局との共催により、PFI/PPPに関する地方セミナーを実施し、地方自治体、地方企業に対する啓蒙・普及活動を行います。

講師は当協会のアドバイザーや会員企業の方をお願いします。（地方セミナー 年8回予定）

### 3. その他の活動

#### (1) 日本版PPP研究部会（新規）

当部会は、これまで経済産業省内で当協会のアドバイザーの方が中心となって政策論議をしてきた研究会を、当協会に場を移してアドバイザーボードとして実施するものです。

政策制度等の提言を行うとともに、各部会、セミナーに対するアドバイスをお願いします。

委員は原則として経産省、内閣府、財務省、自治体等の専門の方々を中心にりますが、当協会会員はオブザーバー出席が可能です。

#### (2) PFI・PPPに関する海外調査

会員企業からメンバーを募り、英仏を中心に、変化する世界のPFI・PPPの状況についての海外調査いたします。

#### (3) 成果報告会

活動成果を一般にお知らせする成果報告会を年1回実施します。

# 平成19年度PFI/PPP推進協議会 参加団体

平成19年7月10日現在

## 参加団体リスト／公益団体・自治体等（82団体）

北海道	古河市	小田原市	愛知県	北九州市
札幌市	埼玉県	川崎市	名古屋市	唐津市
旭川市	さいたま市	平塚市	知多市	長崎県
室蘭市	狭山市	藤沢市	長岡京市	熊本県
西いぶり廃棄物 処理広域連合	千葉県	糸魚川市	吹田市	薩摩川内市
稚内市	我孫子市	三条市	箕面市	川辺町
岩手県	柏市	上越市	宝塚市	宜野湾市
一関市	木更津市	石川県	三田市	東埼玉 資源環境組合
岩手町	流山市	長野県	大和郡山市	砺波広域圏 事務組合
釜石市	四街道市	更埴市	和歌山市	岐阜県清掃事業 協同組合
宮城県	松戸市	岐阜県	広島県	(社)北海道総合 研究調査会
大館市	東京都	美濃市	広島市	山形広域環境 事務組合
福島県	稲城市	静岡県	呉市	
須賀川市	三鷹市	掛川市	山口県	
相馬市	調布市	天竜市	下関市	
茨城県	府中市	細江町	今治市	
	神奈川県	甲府市	阿南市	

## 参加団体リスト／民間会社（43社）

(株)石川島播磨重工業	清水建設(株)	東洋建設(株)
ヴェオリア・ウォーター・ジャパン(株)	ジョンソンコントロールズ(株)	戸田建設(株)
NECリース(株)	新生ビルテクノ(株)	飛鳥建設(株)
(株)NTTデータ	新東産業(株)	(株)NGK水環境システムズ
(株)荏原製作所	大成建設(株)	日本政策投資銀行
大阪ガス(株)	大日本土木(株)	(株)日本総合研究所
共立インシュアランス・ブローカーズ(株)	(株)タクマ	パシフィックコンサルタンツ(株)
(株)熊谷組	(株)タケエイ	PwCアドバイザリー(株)
栗田工業(株)	(株)竹中土木	ヒロセ(株)
(株)建設技術研究所	月島機械(株)	富士電機水環境システムズ(株)
(株)小松製作所	電源開発(株)	三菱化工機(株)
五洋建設(株)	東京電力(株)	(株)明電舎
シーデーシー情報システム(株)	(株)東京リーガルマインド	(株)乃村工藝社
JFEエンジニアリング(株)	(株)東芝	
(株)ジェイコム	東洋エンジニアリング(株)	

### PFI/PPP推進協議会事務局

〒105-0003 東京都港区西新橋1-4-6 CYDビル (財)エンジニアリング振興協会内

Tel. 03-3502-4444 Fax. 03-3502-4964 E-mail◎pfi-adm@enaa.or.jp ホームページ◎http://www.enaa.or.jp/PFI/